

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		070412 青少年健全育成広報・啓発活動事業		担当部課	部課コード	070400	2998-9103	
開始年度		平成	年度	終了年度	平成	年度		
事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令			
	分野別計画・指針				児童福祉法・全国青少年健全育成強調月間に係る街頭啓発キャンペーン実施要領			
	関連・類似事業	「家庭の日」推進事業						
	総合計画の体系	章 教育・文化・スポーツ	節 青少年育成	基本方針	地域・家庭・学校が連携し、青少年の健全育成をめざします			
事業開始の背景	内閣府では、昭和53から毎年11月を「全国青少年健全育成強調月間」(現在は、子ども・若者健全育成支援強調月間に改称)、昭和54から毎年7月を「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」(現在は、青少年の非行・被害防止全国強調月間に改称)とし、関係省庁、地方公共団体及び関係団体の参加を得て取組みをすすめている。前者は、全国的な青少年健全育成に対する理解・青少年育成国民運動の一層の推進を、後者は、非行防止意識の高揚・青少年の非行等問題行動への対応の強化を目的とし、当該時期に諸事業、諸活動を集中的に実施することで効果を狙っている。本事業はこのことを受けて、市内関係団体の協力を得て、スタートしたものである。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	青少年が新たな社会の担い手として、非行に陥ることなく、豊かな個性と能力を持った人間に成長する社会環境を地域社会が主導して創っていくよう、市民全体に呼びかける。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	343,067	人		
市民			平成 27 年度	343,321	人			
事業の具体的な内容及び実施方法	<p>青少年の非行・被害防止街頭啓発キャンペーン(7月実施) 青少年健全育成街頭啓発キャンペーン(11月実施)</p> <p>・所沢駅周辺などで街頭啓発キャンペーンを実施し啓発物を配布する。当該キャンペーンの実施にあたっては、市と青少年育成市民会議の主催により、青少年問題協議会等団体の協力を得て行う。</p>							
経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額		300	300				
	決算(見込み含む)		255	275				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.10 人)	(0.00 人)	(0.10 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.18 人	1,534	0.24 人	2,078			
	事業費合計		1,789	2,353				
	財源内訳	一般財源	1,789	2,353	0			
国・県支出金	0							
その他()	0							
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	協力団体数	青少年の非行防止及び健全育成の街頭啓発キャンペーンに協力した延べ団体数	団体	57	56	56	56
	参加者数	街頭キャンペーンに参加した延べ人数	人	301	283	280	300	
	ジュニア推進員の参加数	街頭キャンペーンに参加した延べ人数	人	0	3	5	10	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	啓発物配布数	街頭キャンペーンにて配布した延べ啓発物数	個	目標値 3,000	3,000	3,100	3,200
	実績			実績 3,000	3,000	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図		
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率 100	100	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	啓発グッズにトコロんのクリアファイルを配布したため、盛況であった。これには、青少年健全育成に係るテーマ「げんきよく おはよう おやすみ ありがとう」をプリントしていることから、多くの方にご覧いただける配布効果が見込まれた。今後もこうした工夫を進めていく。							
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	本事業の主たる活動である街頭キャンペーンは全国で行われるものであり、日程などが制約されるなかで、より啓発効果が見込まれるキャンペーンを検討していく。			
	方 向 後 性	次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	既に予算を削減してきた経緯がある。啓発グッズの準備に必要な額として、現状維持とする。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	主催する市と青少年育成所沢市民会議とで啓発物品の共通化を図り、コスト削減に努めている。			目的の実現には、社会全体での青少年健全育成推進に向けた機運が重要である。そのため、様々な団体の協力を得て、全国的に展開する強化月間に街頭キャンペーン等を行うことは効果的であると考えている。今後も多くの方の意識啓発にむけ、実施の方法等を改善していく。				
評価日	H28.8.19	評価者職氏名	青少年課長 森田 茂明					
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	活動の実施	規制を受ける環境法令等	無	緊急事態	無